ぎふ労福協

vol.103
2014.1.1

岐阜県労働者福祉協議会　編集発行人／髙　田　勝　之

岐阜市鶴舞町2-6-7
ワークプラザ岐阜内
TEL〈058〉248-6029
FAX〈058〉245-2410

【岐阜労福協機関紙】　連合岐阜・東海労働金庫・全労済・岐阜県勤労福祉センター　http://www.gifu-rofuku.jp/

会長あいさつ

岐阜県労働者福祉協議会
会長　髙田勝之

岐阜労福協の会員並びに関係者の皆さん、新年あけましておめでとうございます。ご家族の皆様と共に、健やかな新年を迎えられたこととご推察申し上げます。また昨年は岐阜労福協の活動に、格別のご協力を賜りましたこと、厚くお礼を申し上げたいと思います。

さて今年はどんな年になるのでしょうか?勤労者を取り巻く情勢として、景気が業種や企業規模による温度差はあるものの、全般的には一定の回復をみたと言っても過言ではありません。しかしながら、中小企業末端まで行き届いているとは到底言いがたい状況であるのも事実です。また本年4月からは、消費税が増税(5%から8%へ)される為、個人消費が冷え込む一方では、物価が上昇をし、再び景気後退の局面になるのではと危惧もされています。その意味では、(潮目を変える)とも言われている、今年の春闘での連合の頑張りに、大きな期待がされるところではないでしょうか。

岐阜労福協としては、県内に働く仲間の福祉向上の為、活動方針に沿って文化や体育活動を進めていきたいと思います。皆さんには、従来以上のご理解とご協力をお願い申し上げたいと思います。

次に東日本大震災からの復興についてふれておきたいと思います。震災の発生からやがて3年になろうとしています。被災地のその後の様子は皆さんもご存じの通り、ある程度の復旧は進みましたが、いまだに28万人もの方々が、仮設住宅での不自由な暮らしを余儀なくされていらっしゃるなど、復興には程遠い状況であると言わざるをえません。岐阜労福協としては、昨年の10月に常任幹事のメンバーを中心として、宮城県を訪れ、被災地を視察するとともに、宮城労福協も訪問させていただき、様々な意見交換をする中で、改めて息の長い復興支援を続けていく必要があることを強く感じた次第です。関係者の皆さんにおかれましても、ぜひ一度、『自分ができる支援は何があるだろうか?』を考えていただきたい、そしてどんな些細な事でも結構ですので、実行をしていただければ幸いです。

最後になりますが、今年がどんな年になるのか、予測はできませんが、岐阜労福協としては、明るい年になることを祈るとともに、関係者皆さんのご多幸をお祈り申し上げたいと思います。労福協の活動に対し、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げ、新年にあたってのご挨拶と致します。

福祉社会の充実を目指して県へ要請!

▲県へ要請文を提出

2013年11月13日、労福協と労働福祉事業団体は、福祉社会の充実をめざし、岐阜県に対し要請を行いました。

主な要請内容は、「勤労者球技大会」「勤労者文化活動」「一般活動」に対しての引き続きの助成と、消費者行政の充実、高齢者福祉、生活保護制度の適正化、防災・減災の取り組みなど福祉社会の充実に向けた5項目を要請しました。

特に消費者行政については、相談現場の事情を優先した相談員の配置、高齢者福祉については、介護職員の職場環境改善・在宅介護サービスの在り方、防災・減災の取り組みについては、防災マニュアルの点検見直し、災害情報提供のホームページの見直し改善、これらの要請に対する文書回答は2月に行われる予定です。

連帯・協同で安心・共生の福祉社会を創ろう！

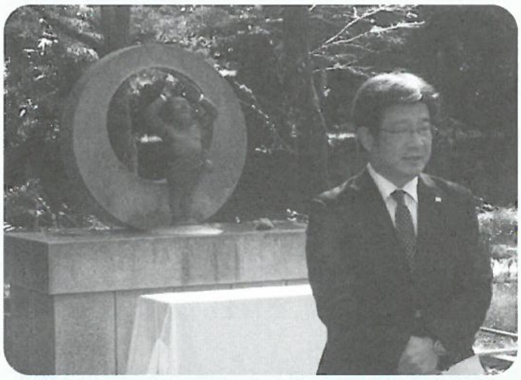
▶古賀会長

▶大塚事務局長

▲大会風景

中央労福協　第61回定期総会が、昨年11月29日に開催され、2012年～2013年度の活動報告及び2014年～2015年度の活動方針が採択されました。また、役員の定期改選が行われ、引き続き古賀会長、大塚事務局長が再任されました。活動方針では「連帯」「協同」に基本的価値を置き、東日本大震災地への支援を引き続き進めるとともに、労働組合、協同組合の持つ特性を発揮し、労働福祉運動を展開することを確認しました。

中央労福協は、2009年の結成60周年を契機に、労福協の理念、役割、さらに向こう10年先を展望し、労福協が進むべき方向性を「労福協の理念と2020年ビジョン」という形で共有しました。この間、2020年ビジョンで示した活動方針、基本目標①国民の共感の得られる社会運動と政策、②地域に根差した活動・ライフサポート、③労働者福祉運動の基盤強化、④共同事業の基盤強化、⑤労働者福祉のウイングの拡大に向けて取り組んできました。2014年～2015年度は2020年ビジョンの折り返し点にあたり、具現化の取り組みを展開します。



第9回顕彰者追悼式を開催！

昨年、10月30日、岐阜公園内に建立された社会貢献顕彰碑「やすらいの碑」において、第9回社会貢献者追悼式をご遺族と共に開催しました。昨年は顕彰者として1名の故人のお名前を奉納し、現在奉納されている15名と合わせて、16名の功績を偲ぶ追悼祭となりました。顕彰委員会を代表して髙田会長より挨拶があり、「一年に一回ですが、先人たちが残していった功績を後世の方々に引き継ぐ使命感を改めて感じたところです。」と役員としての決意の一端を述べられました。

顕彰碑奉納芳名録

（敬称略）

山崎輝也（UIゼンセン）	佐藤邦夫（全労済）	下野利雄（連合岐阜）	河野辰巳（自治労）
河合秀夫（UIゼンセン）	矢野秀広（UIゼンセン）	川上洋一（情報労連）	原　八郎（UIゼンセン）
中川　要（運輸労連）	山田栄一（運輸労連）	淺井永次（自治労）	馬渕武臣（電力総連）
前田幸夫（鉄道退職者の会）	馬場修三（鉄道退職者の会）	樋口孝寿（JEC連合）	三上　隆（UAゼンセン）

チャリティー文化講演会

11月1日（金）に文化講演会を東日本大震災へのチャリティー募金のお願いと合わせて開催しました。講師にはテレビなどの報道番組で辛口コメントのコラムニスト「勝谷誠彦」氏を招いて「とりもどそう熱い思い」～日本の未来に向けて～をテーマに講演をしていただきました。

会場での募金額は、53,213円で東日本大震災の義援金として活用させていただきました。

第49回 岐阜県勤労者球技大会の結果

ソフトボール大会
10月27日（日）
各務原勤労青少年グランド

優勝　中部電力岐阜営業所

準優勝　飛騨産業

台風の影響で順延となったソフトボール県大会は、10月27日（日）各務原勤労青少年グランドにて、前年度の優勝・準優勝チームを加えて13チームで熱戦が繰り広げられました。また、ボウリング県大会は11月10日（日）岐阜市マーサボウルにて前年度の優勝チームを加えて19チームで日頃の腕前を競い合いました。昨年の準優勝チームは残念ながら欠場でした。

ボウリング大会
11月10日（日）
岐阜市 マーサボウル

優勝　東海西濃運輸労働組合

準優勝　関ケ原製作所

震災地 宮城県労福協を訪ねて！

（宮城労福協との懇談風景）

（津波被害にあった閖上地区）

常任幹事会では毎年他県の労福協を訪ねて意見交換会を行っています。昨年10月に宮城労福協を訪ねて震災後の復興状況やこれからの取り組み内容について意見交換会をおこないました。

岐阜労福協はこれまでチャリティー行事を実施し、参加者からの善意で頂いた寄付金を義援金としてお渡ししてきました。今回の意見交換会では、地元会長から今後の復興のためには是非現地へ訪れていただき、地産の品物を買っていただきたいとのお話がありました。

その後、まだ復興が遅れている、名取市閖上地区、東松島市の野蒜地区を視察し、改めて津波被害の恐ろしさを痛感しました。

岐阜市社会福祉事業団の施設へ寄付

12月16日、チャリティー文化講演会での寄付金を活用し、宮城県の被災地から地産品を購入し、岐阜市椿洞にある養護老人ホーム「寿松苑」に寄贈しました。

当日は会長、事務局が施設へ出向き、被災地の地産品購入の経緯などを説明し、復興支援の一環であることを理解していただきました。

お知らせ

本年、ワークプラザ岐阜内にある「ライフサポートセンターぎふ」では、50歳以上を対象に**「セカンドライフ応援セミナー」**を開催します。老後も含めて生活設計に役立つ情報を提供します。

日　時　2月14日(金)　18時30分～20時を予定しています。
会　場　ワークプラザ岐阜研修室　　※参加費は無料です

30th Anniversary
世代を超えて、安心をつなぐ。
こくみん共済
個人定期生命共済・こども定期生命共済・熟年定期生命共済・傷害共済・個人賠償責任共済・終身生命共済・個人長期生命共済

TEL 058 274-6031
全労済岐阜県本部のモバイルサイトは、こちらのQRコードからどうぞ。
全労済岐阜県本部
岐阜県労働者共済生活協同組合
全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。
保障のことなら 全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会

健全・安心・貢献
東海ろうきん
東海ろうきんインフォメーションセンター
0120-226616 平日9:00～17:00(土・日・祝日除く)
ホームページアドレス http://tokai rokin or jp/

ご利用をお待ちしています!

会議・研修・イベントやパーティーなど岐阜市近郊で計画される時は、**「ワークプラザ岐阜」**を是非ご利用下さい!!

ワークプラザ岐阜
(一社)岐阜県勤労福祉センター
〒500-8163 岐阜県岐阜市鶴舞町2丁目6番地7
TEL.058-245-2411　FAX.058-245-2416

新春のお慶びを申し上げます

東海労働金庫	専務理事	三尾　禎一
全労済岐阜県本部	理事長	豊田　由二
(一社)岐阜県勤労福祉センター	理事長	髙田　勝之